



「我が村は美しくー北海道」小樽ブロック表彰式

第7回コンクールで STS はブロック調査員参加しました。積丹から平成 21 年から活動の「美国・美しい海づくり協議会」は応募 3 回目。2 年連続ブロック優秀賞受賞の余裕で全道大会でも上位賞 GET を願います。甲乙付け難く、同じく優秀賞の倶知安町農業高等学校は規格外じゃがいもを様々な活用が期待されるペースト化に成功、特許まで取ってしまいました。こちら全国の農業高校の活動発表で上位をとる実力。寿都町の「寿都地域マリビジョン協議会」は交流人口を増やし、町の活性化に繋げようと修学旅行生に漁業体験学習を実施、まだ試験的実施ではありますが民泊を取り入れ都市と漁村の交流を試みている。このコンクール、助成金など一切有りませんが農漁村の活性化を応援しようという北海道開発局の取組み。客観的な意見や具体的な施策案が現地調査で話され、神恵内村魅力創造研究会では早速、景観美をニセコエリア在住の外国人サイクリング愛好家へアクション、実施し、好評であったと発表されました。



↑小樽開発建設部長、岳本氏から表彰状授与される神代表。



少子化で生徒が少ないようですが、真面目、素直で可愛く、知的な子が多い。良い子ばかり密度高い農高。



表彰式に続く意見交換会では小樽商大大学院准教授、猪口氏による「マーケティング」のお勉強。

わかり易く、楽しく講義をして頂き、おまけにイケメン！（笑）

★スマホは何故、iPhone がダントツ人気なのか？

★緑茶ドリンクのお気に入りがあるのは何故か？

「ターゲット」「差別化」「表現の使い方」を意識するだけで分析視野が持て、顧客満足度高い商品や提供が出来るのではないかと、というようなお話でした。

その資源は他地域にも有るか？利用出来るか？歴史は？

“強みは？”“弱みは？”と整理していくと、更に磨ける可能性や不足が見えてくるのかもしれない。

しりべし i センターの移動、新設について

後観連から春に発行されています「後志ダントツ人気の Shiribeshi GUIDE MAP (後志ガイドマップ)」内のしりべし i センター情報記載内容の確認にご協力頂きありがとうございました。大きく変わるセンターとして「仁木 i センター」「赤井川 i センター」があり、倶知安 i センター (サンスポ) に代わり「倶知安 i センター (まちな駅「ぷらっと」)」が新設となります。



(左) 国道 393 の「村の駅・あかいがわ内」に赤井川 i センターは移転、(右) 国道 5 号の「仁木観光管理センター内」に仁木 i センターは移転となります。

英語表記「後志の時間と距離」を i ネット TOP に置きました！

昨年 11 月に開催致しました「しりべし i システム事業スタッフ研修会」にて小樽開発建設部からお知らせありました英語表記、地図コード付の管内移動の時間や距離の目安となる PDF を見やすい、解りやすい「しりべし i ネット」TOP ページ右側に置きました。A4 用紙にプリント可能です。



【大切なお知らせ】スマホ (iPhone) を使って後志道路情報をアップしている方々へ！

スマホ (iPhone 版) ワードプレスでバージョンアップがされたようで画像を入れるとフルサイズ表記となって「しりべし i ネット」を見るとバカデカイ画像が表示されてしまいます。

その対策ですが・・・

新しいスマホワードプレスですが、写真を入れた後に、その写真をタップすると「Edit」とでます。「Edit」をタップすると、下にサイズとありますので、「中」を選んでください。

【編集後記】

1/29 から余市で開催されている北海道新幹線開業に向けた地域の「食と観光」セミナーに参加しています。商品開発や売れるノウハウの学びをテーマにして開催していますが、2 回目となる 3/9 研修会では「近郊に有りながら互の地域を知らない。情報発信が必要だ」と新たな北後志の連携体となるか？的な雰囲気になりました。具体的なコンサル指導をする講師陣効果かも知れません。久々にエキサイティングな参集だな～という印象です。古平、積丹の欠席が勿体無いな～です (i)